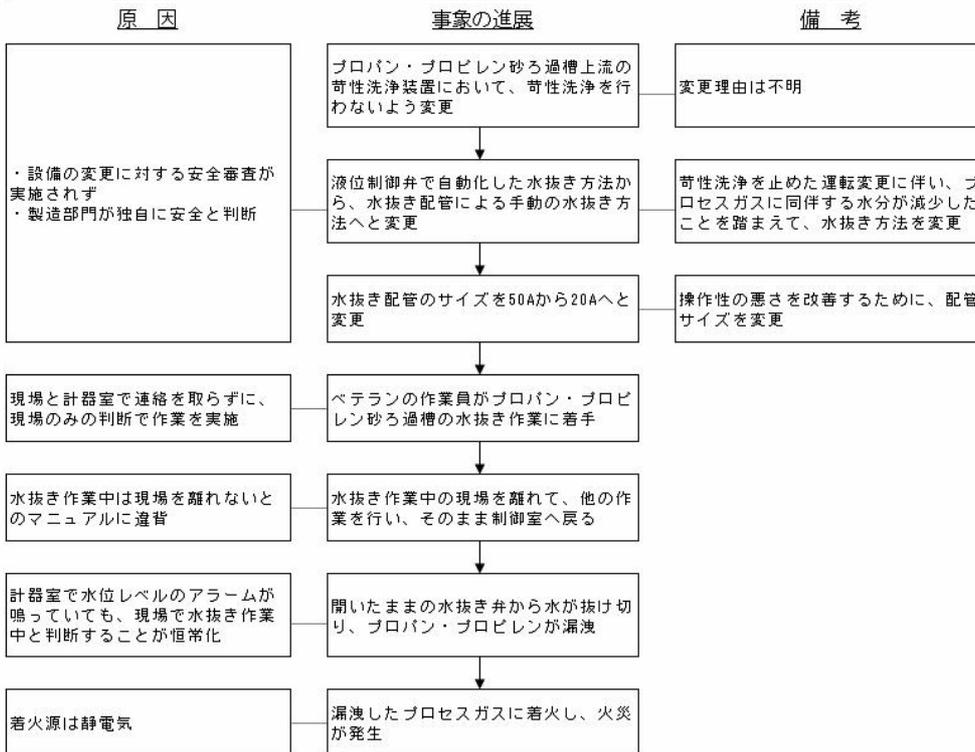




重油流動接触分解装置ろ過槽の水抜き操作中プロパン、プロピレンが流出し火災

事象進展図

00202	重油流動接触分解装置ろ過槽の水抜き操作中プロパン、プロピレンが流出し火災
発災年月日	2006年3月17日
装置	流動接触分解装置
運転状況	定常運転中・ルーチン作業中
特徴	変更管理の不備および現場ベテラン作業員の不安全行動に起因する流出、火災



再発防止対策
①水切り作業は液面制御計を使用し、クローズシステムにする。 ②同時作業の禁止を徹底する。

安全専門家のコメント
30年の経験をもつ運転員がドレンアウトのバルブを開いたまま別作業を行い、制御室に戻っていたことを知って、その背景を推察するがわからない。むしろベテラン社員であってもこのようなミスがあるのだということを教えてくれる事例として受け止め、組織として改め、整えることをあげることが大切のように思う。そうすると教訓の項目にあるようなことがあがる。変更管理とは何なのか、自動・手動とは何なのか、アラームは何のためにあるのか、制御室の仕事と現場の仕事は何なのか、そして関連は、そこにいつも戻る個人、組織をつくることに励むことが何より大切である。水抜き作業中に現場を離れてその間に可燃物が漏出して大事故になった事例は数多くある。「水抜き作業中は現場を離れてはならない」と言った事項を禁止事項として、いかなる場合も例外を許さないと厳しく戒めている事業者もある。大気に可燃物が出るあるいは出す行為は、それほど重要なことであると運転員には心して欲しいと思う。

引き金事象発生の原因
水抜き弁を開けたまま放置したこと

事故の引き金事象
水抜き弁からの水の抜け切り

事故に関係した直接・間接要因
《人的要因》誤操作・不作為など



重油流動接触分解装置ろ過槽の水抜き操作中プロパン、プロピレンが 流出し火災

添付資料・参考文献・キーワード

参考資料（文献など）

・ 高圧ガス保安協会、水抜き作業中の火災、高圧ガス事故概要報告、2007年
(http://www.khk.or.jp/activities/incident_investigation/hpg_incident/comb.html)

▶ **添付資料**

▶ **キーワード(> 同義語)**

- 🔑 流動接触分解装置 > FC, FCC
- 🔑 手動弁 > マニュアルバルブ
- 🔑 弁 > バルブ
- 🔑 ガス回収系
- 🔑 槽 > ドラム, 受槽, ベッセル

▶ **関連情報**



[高圧ガス保安協会、水抜き作業中の火災、高圧ガス事故概要報告、2007年](http://www.khk.or.jp/activities/incident_investigation/hpg_incident/comb.html)